

白川(しらかわ)地区 まちづくり協議会だより

皆さんお元気ですか！

- ・上白木 25世帯
- ・下白木 82世帯
- ・小川 118世帯

白川地区の世帯数(令和5年7月末現在)

お知らせ！ 白川小児童のご父兄のみなさんへ!! 『子育て支援』版
今回、通常版8月号に加えて、白川小学校児童をお持ちのご父兄の方々へ『子育て支援』版～福島さんのコメントをお届けしますので、是非お役立てください。
夏休みの間、子どもたちと楽しくお過ごしください。

この夏休みは、子どもの好奇心を育ててみませんか？

長い夏休みこそ、子どもの好奇心を育てるチャンスです。

子どもが何かを見つけた時に「何だろう」と不思議に思う気持ちを話してくれると嬉しいですね。

そこで、子どもの好奇心を育てる3つの方法をご紹介します。

子どもの好奇心を育てる3つの方法

- 1つ目 **たくさんほめる。**
- 2つ目 **子どものやりたいことを否定しない。**
- 3つ目 **横から口出しせずに見守る。**

です。

1つ目 **たくさんほめる。**

子育ては、子どもと仲良くなるのがいちばんです。

はじめの1歩は、「ほめること」です。

私がよく言っているほめ言葉は擬音を使ってほめることです。

「すごいね」、「頑張ったね」と言われるより、「えっ！〇〇していたのね〜」、「お〜やったね〜」と「えー」や「おー」をにっこりとした表情と驚きや嬉しさの感情をこめて言葉をかけると、子どもが「お母さん(お父さん)にほめられている!」と伝わりやすいのです。

2つ目 **子どものやりたいことを否定しない。**

子どもがやりたいと思うことを、できれば一緒に楽しんでください。

お母さんやお父さんと一緒にやりたいことができると、子どもは、うれしい気分になります。

3つ目 **横から口出しせずに見守る。**

「もっとこうしたら楽しいのに・・・」と口を出したくなりますが、我慢してください。とても、面白いことを見つけるかもしれませんよ。そう思いながら見守ってくださいね。

子どもの中には「やってみたい」と言えない子、やりたい事がわからない子、色々な子がいます。子どもに合わせて、大人も楽しんで関わってくださいね。

そして、子どもが楽しいと思えるものを見つけられるといいのです。



「楽しい」、「もっと、遊びたい!」という経験を繰り返し、わくわくできる体験をたくさんさせてあげましょう。

そうすることで、「僕はあれをやりたい」、「やった~楽しい!」、「私は、これが好き!」、「今度は〇〇をやってみよう」。こんなわくわく感を子どもと一緒に感じたいですね。

楽しい気持ちを持ち、やりたい事を見つけ、その事に熱中することで、それが好きになり、何度でも繰り返し、得意になっていきます。

みんなが同じものが好きだとは限りません。子どもが楽しいと思うことは一人ひとり違います。

子どもに合ったものを見つけていくと、子どもは生き生きと過ごせるようになります。

子どもの好奇心を育てる3つの方法で、たくさんの楽しい経験を積み上げていきましょう。

失敗しても、いいのです。やろうとする気持ちが大切です。

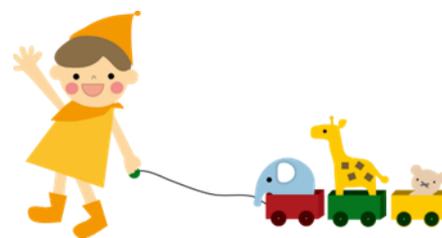
そうすることで、「僕はあれをやりたい」「楽しかった~」という思いを育てていきます。

夏休みに、ぜひ試してくださいね。

子どもが、楽しかった経験を積むことで、好奇心が育っていきます。

まずはお母さん、お父さんは、子どもが何かしようとしたときに、どんどんほめていきましょう。

お父さん、お母さんからほめられることが、やりたい気持ちが育っていくのです。



◎福島 伸江さんのプロフィール



保育士としてこれまで15,000人の子育てママの悩みを聞いてきました。「何度言っても片付けない子どもにイライラする」、「こどもの朝の支度が遅くてイライラする」、「こどもが言うことを聞いてくれない」ストレスのかかる毎日…。「私って子育て向いてないの?」、「子育てつらい、しんどい、やめたい」等々。そんな子育てママの話をも否定しないで、関心を持って、話を聞いていました。

子育ては、一人でするものではないのですが、一人になってしまうことも多くあります。ママたちが話せる場を、これからも作っていかうと思っています。(講師談)

【実績】

カウンセリング件数 1,300件、カウンセリング歴 7年、電話相談歴 5年。

スクールサポーター、適応教室のスタッフ、学童での読み聞かせ、座談会、不登校支援および子育て講座の講師として幅広く活動されています。

【参考ブログ等】

・Facebook <<https://www.facebook.com/nobue.fukusima.9>>

・Ameba <<https://ameblo.jp/nhm-2014/entrylist.html>>

